製品カタログ

RFトリプレクサ

RFトリプレクサは、共通ポートと3つの帯域ポートの間で周波数選択的に信号を合波または分波します。3通過帯域と遷移域、挿入損失、反射損失、各ポート間アイソレーション、平均・ピーク電力、受動相互変調、群遅延、直流通過、コネクタ、環境条件を合わせて選定します。



製品: 2

改訂: 2 · 改訂日: 2026-11-21

LCRFCOMB-B1-35-55-B2-887p5-907p5-B3-1740-1940

トリプレクサ

35–55 MHz、887.5–907.5 MHz、1740–1940 MHz に対応する SMA-F の3帯域合波器。各経路に個別の上限があります。

通過帯域 B1: 値: 35–55 MHz; 注記: f1; 単位: MHz

通過帯域 B2: 値: 887.5–907.5 MHz; 注記: f2; 単位: MHz

通過帯域 B3: 値: 1740–1940 MHz; 注記: f3; 単位: MHz

通過帯域内挿入損失 B1: 値: ≤ 1.5 dB; 注記: f1; 単位: dB

製品詳細　製品データシート

LCRFCOMB-B1-750-960-B2-1800-2200-B3-2600-2700

トリプレクサ

SMA-F の3帯域合波器。各帯域用ポートを備え、ポート間アイソレーションは最小 30 dB です。

通過帯域 B1: 値: 750–960 MHz (C); 単位: MHz

通過帯域 B2: 値: 1800–2200 MHz (B); 単位: MHz

通過帯域 B3: 値: 2600–2700 MHz (A); 単位: MHz

通過帯域内挿入損失: 値: ≤ 1 dB; 単位: dB

製品詳細　製品データシート

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。